

2010年 富士ジムカーナシリーズ

大会公示

「2010年 富士ジムカーナシリーズ」は、日本自動車連盟(JAF)公認のもと、国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその付則に従い、かつ本大会特別規則書により準国内競技(クロズド競技併催)として開催します。すべての参加者は、これらの諸規則に精通してこれを厳守するとともに、オーガナイザー、競技役員の指示に従う義務を負うものとします。」

特別規則書

第1条 競技会名称

2010年 富士ジムカーナシリーズ

第2条 オーガナイザー

トヨタ・モータースポーツ・クラブ(TMSC) 会長 市川 洲夫

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビル TEL 03-3221-9950 FAX 03-3221-9924

第3条 開催日程及び開催場所

第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦
4月11日(日)	7月3日(土)	9月19日(日)	10月24日(日)	11月20日(土)

全戦：富士スピードウェイ ジムカーナコース

第4条 大会役員・審査委員・主要競技役員(全戦共通)

大会組織委員長	市川 洲夫	大会組織委員	前田 浩利	大会組織委員	島崎三樹彦
大会審査委員長	鈴木 武志	大会審査委員	岩田 精二	大会審査委員	天川 晴雄
競技長	島崎三樹彦	コース委員長	岡田 隆一	計時委員長	前園己佳雄
技術委員長	畑中 巖	救急委員長	田代 仁志	事務局長	石田 和也

上記以外の大会競技執行役員は、公式通知及び公式プログラムにより公示されます。

第5条 参加申込・参加料

参加申込書、車両検査表/仕様書(手ぶらクラスは不要)に必要事項を記入、署名捺印の上、下記申込期間にオーガナイザー宛に郵送、参加料は現金書留もしくは銀行振込(下記表内、振込口座参照)にて手続きをして下さい。参加申込は1クラスのみとし他クラスとの重複参加は認められません。またオーガナイザーは、理由の通告無く参加申込を拒否する場合があります。

参加を拒否した場合を除き一旦受理された参加料は、返却しません。なお、20歳未満の競技参加者の場合は、参加申込書に親権者の承諾署名を必要とします。

参加料	クロズドクラス	手ぶらクラス	その他のクラス
TMSCクラブ員	7,000円(4,000円)	9,000円(5,000円)	7,000円(4,000円)
一般		10,000円(6,000円)	8,000円(5,000円)

※()内は、女性参加者の参加料。

※クロズドクラスは、TMSCクラブ員限定の為、クラブ員で無い場合は、別途8,000円(入会金/年会費)が必要。

※振込口座：三菱東京UFJ銀行 麹町支店 普通 1037881 TMSC会長 伊カワコ

第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦
3月21日(日)～ 4月4日(日)	6月12日(土)～ 6月26日(土)	8月29日(日)～ 9月12日(日)	10月3日(日)～ 10月17日(日)	10月30日(土) ～11月13日(土)

第6条 参加車両と参加資格・クラス区分

1. 参加車両

本競技会に参加できる車両は、自動車登録番号標(車両番号標)を有し、道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)に適合し公道を走行出来る条件を満たした車両(レンタカーの場合は所有者の同意書が必要)。

オープンカーで参加する場合は、JAF国内競技車両規則第3編第2章第1条に従い4点式以上のロールバーを取付けること。タイヤは、公道走行の許される一般市販タイヤとし競技専用タイヤは使用不可。

1) トヨタ・B・ハイブリッド・クロズドクラス参加車両

JAF国内競技車両規則第3編第5章スピードB車両規定に準拠した車両。

タイヤ及びホイールを変更する場合は、JATMA YEAR BOOKの範囲内。クロズドクラスは、Sタイヤ使用禁止。

2) Nクラス参加車両

JAF国内競技車両規則第3編スピード車両規定に準拠し、改造範囲としては第2章スピードP車両規定及び下記改造範囲を超えることのない車両。
Sタイヤ使用禁止。

改造可能範囲	タイヤ・ホイールのサイズ・銘柄、ブレーキパット、ブレーキホース ステアリングホイール、触媒より後方のマフラー、 4点式安全ベルト、ロールバー取付、シート
--------	--

※タイヤ・ホイールのサイズ変更は、JAF登録車両カタログ記載タイヤサイズ一覧の範囲内とする。

「Sタイヤの定義」

タイヤメーカー	ブランド名	主な使用不可タイヤ名称
住友ゴム工業	FALKEN	RX-V II/RS-V04
	FORMULA-R	D93J
	DIREZZA	02G/03G
ブリヂストン	POTENZA	RE11S/RE55S
東洋ゴム	PROXES	R888

上記表以外のタイヤでもSタイヤに準ずると判断された場合には使用を禁止する。

2. 参加資格・クラス区分

クラス	条件	資格
トヨタ-1	総排気量 2000cc 以下、トヨタ車限定	2010 年度に有効な、 JAF 国内 B 級以上競技運転者許可証所持者 国内有効運転免許証所持者
トヨタ-2	総排気量 2001cc 以上、トヨタ車限定	
B-1	総排気量 1500cc 以下、メーカー指定無	
B-2	総排気量 1501cc 以上 2000cc 以下、メーカー指定無	
B-3	総排気量 2001cc 以上、メーカー指定無、2 輪駆動車限定	
B-4	総排気量 2001cc 以上、メーカー指定無、4 輪駆動車限定	
N-2	総排気量・メーカー指定無、2 輪駆動車限定	
N-4	総排気量・メーカー指定無、4 輪駆動車限定	
ハイブリッド	総排気量・メーカー指定無、ハイブリッド車限定	
手ぶら	オーガナイザー準備車両 (SCクラス車両)	
クローズド	総排気量・メーカー指定無	TMSC クラブ員限定、国内有効運転免許証所持者

* 過給器付エンジンは元の排気量に対し1.7倍のクラス、ロータリーエンジンは元の排気量に対し1.0倍のクラスと見なす。

* 「手ぶらクラス」は、諸事情により「オーガナイザー準備車両」が他クラス車両に変更になることや中止になる場合があります。

3. ゼッケン

ゼッケンはオーガナイザーが決定します。ゼッケンは、オーガナイザーの指定した位置に貼ってください。

第11条 車両変更

- 参加申込正式受理後の車両変更は、参加車両に故障、破損等やむを得ない事情がある場合のみとし、競技会審査委員会の承認を得ること。
- 車両変更は同一部門同一クラスであること。
- 車両変更申請は当該競技会の参加確認受付終了までとします。

第12条 賞典

- 各大会賞典
各クラス 1位～3位 オーガナイザー賞 JAFメダル (クローズドクラスを除く)
4位～6位 オーガナイザー賞
各クラスの出走台数により賞典・ポイントが右記の様に制限される。
- シリーズ賞典
各クラス 1～3位 オーガナイザー賞
- シリーズポイント

出走台数	賞典・ポイント
2～3台	1位
4～6台	1・2位
7～9台	1～3位
10～12台	1～4位
13～15台	1～5位
16台以上	1～6位

最終戦を欠場した場合及び出場回数 (競技が成立した回数) が3戦未満の場合は、全てのポイントは無効となります。

同ポイントの場合、順位は下記により決定します。

- 上位入賞が多い参加者
- 出場回数が多い参加者
- 年齢が低い参加者

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	完走
ポイント	20	15	10	8	6	4	1

第13条 公式通知

本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則、参加者に対する指示事項は「公式通知」によって示します。

第14条 タイムスケジュール

タイムスケジュールは、天候その他の状況により、一部変更になる場合があります。(詳細は、「公式通知」に記載する)

- | | | | |
|---------------|-----------|--------|-----------------------|
| ・参加確認受付 | 7:30～7:45 | ・第一ヒート | コース慣熟走行 (歩行) 終了後、10分後 |
| ・公式車両検査 | 7:35～8:20 | ・第二ヒート | 第一ヒート終了後、15分後 |
| ・ドラッグスプリフィング | 8:25～8:35 | ・表彰式 | 正式結果発表後 (予定) |
| ・コース慣熟走行 (歩行) | 8:40～ | | |

第15条 競技コース

競技コースは、参加申込に対する正式受理書と共に発表されます。

第16条 公式車両検査

1. 参加者は参加確認受付終了後、タイムスケジュールに従った時間内に車両検査を受けて下さい。
2. 公式車両検査を受けない車両、または検査結果が不適当と判定された車両は競技に参加することは出来ません。
3. 技術委員長は、車両の不適合と判断した個所について修正を命じる事が出来ます。また、参加車両の最終判定は技術委員長によって行われます。
4. 競技終了後、入賞車両に対し再車両検査を行う場合があります。再車両検査に必要な費用は参加者の負担とされ再車両検査を拒否した場合は失格となります。

第17条 スタート及び走行

1. コース慣熟走行（歩行）
参加者は公式通知（タイムスケジュール）の指定時間内に慣熟走行または慣熟歩行を行う事が出来る。
（詳細は、公式通知に記載）
2. スタート
 - 1) スタートはランニングスタートです。
 - 2) スタート合図は、オーガナイザー旗または電気信号によって行います。
 - 3) スタート合図から1分を経過してもスタートしない場合は、当該走行は無効とします。
 - 4) 走行は、第一ヒート、第二ヒートの2回行います。
 - 5) ミスコースの場合、当該走行は無効となり、参加者は速やかにコース外に車両を移動すること。
3. フィニッシュ
 - 1) 競技車両の前輪がゴールラインを通過した時点でチェッカー旗が振られ競技は終了です。
 - 2) スタート後3分を経過してもゴールラインに到達しない競技車両は、当該走行は無効とします。
4. 信号合図（ブリーフィングにて提示方法〔静止/振動〕を告知。）
 - 1) オーガナイザー旗 : スタート合図
 - 2) 黄旗 : パイロン移動・転倒・脱輪
 - 3) 黒旗 : ミスコース
 - 4) 赤旗 : 危険あり直ちに停止せよ
 - 5) 緑旗 : コースクリア
 - 6) チェッカー旗 : ゴール合図

第18条 計時

1. 計時計測は光電管を使用して1/1000秒を記録します。万が一、光電管が使用不能となった場合は、ストップウォッチ3個を使用し、その平均値を適用します。
2. 2回の走行タイムの内、ベストタイムを優位とします。
3. 同タイム者が複数の場合は下記の規定を適用し成績を決定します。
 - 1) セカンドタイムが上位を適用。
 - 2) 総排気量の少ない順。
 - 3) 第1ヒートにおけるベストタイム計測順に選抜される。
 - 4) 競技会審査委員会による決定による。

第19条 罰則

1. 反則スタートの場合：当該ヒートの走行タイムに5秒を加算。
2. コース上のマーカー（パイロン）の移動または転倒と判定された場合：
当該ヒートの走行タイムにマーカー（パイロン）1個につき5秒を加算。
但しマーカー（パイロン）位置が変動しない場合は加算は適用しません。
3. 脱輪をした場合：1輪につき1回5秒を加算。4輪を脱輪した場合はミスコース。
4. ミスコースと判定された場合：当該ヒートを無効。
5. 停止エリアが設置された場合：停止エリア内で完全停止しない場合5秒を加算。
6. コントロールラインに設置してある計測機器に車両が接触した場合：接触した車両の当該ヒートは無効。
7. 競技参加中、競技役員の指示に従わない場合：競技会審査委員会によりペナルティが科せられることがあります。

第20条 抗議

参加者は自己が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則に定められた抗議権により抗議することが出来ます。
抗議は、国内競技規則により定められた時間内に、当該規則規定の方法により行わなくてはならない。

第21条 損害の補償

本大会会場の施設、器材、観客、役員、参加車両などに損害を与えた場合、全ての賠償責任は加害者である当該参加者が負うものとし、オーガナイザーは一切の責任を負いません。

第22条 競技会の延期、または中止

保安上または不可抗力による特別な事情が生じた場合、競技会審査委員会の決定に従って競技会を延期または中止することがある。また、「手ぶらクラス」に関して、各ヒート、全参加者が出走した時点で、当該ヒートは成立とします。第二ヒート途中で車両故障が発生し走行不能になった場合は、第一ヒートの結果を総合結果とします。なお、第一ヒート途中で車両故障が発生し競技自体が不成立となった場合、参加料は、事務手数料3,000円を差し引いて返還することとします。

第23条 本規則の解釈

本規則ならびに競技に関する諸規定、公式通知の解釈について疑義が生じた場合、競技会審査委員会の決定を持って最終とする。また、本規則の違反に対する罰則は出場拒否または失格とします。